

技術講習会 ろう付技術入門 ～ろう付の基礎から評価まで～

地方独立行政法人大阪産業技術研究所和泉センターでは、所有している試験研究機器等を用いて、企業の皆様の新技術・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：令和3年3月30日(火) 13:30～15:30

(バスでお越しの場合、13:01に和泉中央駅を出発するバスで間に合います。)

○当研究所内に食堂がございます。一般の方もご利用になれます。(営業時間：11:45～13:15)

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター (和泉市あゆみ野2-7-1)

当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。(受付は講習会開始時間の10分前より始めます。)

◆定 員：4名(先着順)。参加人数は1社2名まで。

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※ お申込みは、メール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願います。

◆内容

1. 講義「ろう付の基礎」

ろう付は、ろう材を用いて金属材料を接合する溶接法の一つです。複雑形状であったり、接合部位が多い製品などに対して有効で、代表的なものとして熱交換器に多用されています。ろう付は、熟練作業者のノウハウに頼るところが大きいですが、研究開発やトラブル対応には、科学的な基礎知識が必要です。講義では、ろう付の初心者でもわかるように、ろう付の基礎について解説します。

2. 実演および装置見学「炉中ろう付による試料作製と評価装置について」

ここでは、炉中ろう付を取り上げ、ぬれ性評価のための試料作製を実演します。また、ろう付の評価には、組織観察、元素分析、表面分析、強度試験およびX線CTなど多様な試験、解析装置を使用しますので、これらの装置見学とともに概略を説明します。



ろう付実験炉

◆持ち込み試料について：本講習会では、受講者による持ち込み試料の対応はいたしません。

◆講習担当：

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 金属表面処理研究部 岡本 明

・お問い合わせ先：顧客サービス部 TEL：0725-51-2512

【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策へのご協力をお願い】

研究所内ではマスクを常時着用し、入口に設置している消毒剤で手指消毒をお願いします。また、受付時に健康状態を確認させていただきます。

会場のご案内

■会場 (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター
(和泉市あゆみ野 2-7-1)

■アクセス

泉北高速鉄道「和泉中央駅」下車
南海バス (5 番乗り場) に乗り換え 10 分、「大阪技術研前」下車

南海バス時刻表<和泉中央駅発>

9時	7、27
10時	3、34
11時～15時	1、31

■駐車場

ゲート入って左手に駐車場があります。ご利用ください。



参加申込書

(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部 行

メール : fukyu@tri-osaka.jp FAX : 0725-51-2520

技術講習会 テーマ「ろう付技術入門 ～ろう付の基礎から評価まで～」
令和3年3月30日(火)

会社名	
所在地	(〒 -)
参加者	所属： 役職： 氏名：
	所属： 役職： 氏名：
連絡先	TEL： FAX：
講習会の情報源	①Web ページ ②メール配信 ③チラシ ④他機関の情報 ⑤その他 ()

◆◆メルマガ会員募集◆◆

メールアドレスで簡単登録できます！！

講習会の案内など、大阪技術研の関連情報をお知らせする「ORIST EXPRESS」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入いただくか、右のコードからご登録ください。

ORIST EXPRESS 会員規約はこちら→ https://orist.jp/mail_magazine/MemberAgreement/



Email	
-------	--

※上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。

※講習会の申込状況の確認はこちら→ <https://orist.jp/izumi/events/seminar/>